

令和4年 北海道建築士会 第2回青年委員会議事 議事録

開催日時 : 令和4年4月16日(土) 14:00~17:00

開催場所 : 事務局会議室(札幌市中央区大通西5丁目 大五ビル6階)

出席者 : 佐々木・亀田(W)・吉田・鳩澤(W)・宮沢・石川・近藤・渡邊・加藤(W)・針ヶ谷統括理事・浦上

≪協議事項≫

1. 全道青年委員会連絡会議の振返り(佐々木)【14:00~14:05】

→JICAさんの協力のもと、SDGsのツカミとしては、良かった。内容も、わかりやすかった。

2. 青年建築士の集いについて(佐々木、鳩澤)【14:05~14:45】

○担当 亀田・鳩澤・浅田

資料1 企画概要書参照

3. 建築士の日イベントについて(佐々木)【14:45~15:45】

○担当 吉田・石川・(近藤:開催地のため協力)

○協議事項 コロナの感染拡大を見据えたイベントの方向性を考え、早急に企画・立案する

対象者や開催場所も前回にとらわれず、できることを考える

→原点に立ち戻って純粋な建築士会のPR活動を行う

○日時 令和4年6月25日(土)

○場所 小樽市内の人通りの多い場所で、なるべく料金の掛からないところ

~~新さっぽろアークシティサンピアザ 光の広場 か 胆振東部地震の被災地 他~~

○内容 建築士(会)のPRや、将来を担う子どもたちに建築について興味をもってもらうことを目的に一般市民(子ども)を対象とした建築士会活動のパネル展示やチラシ(マスクも含む)の配布、簡単な子供向けスタンプラリー的なクイズ形式のイベントを行う。旗を立てて、はっぴ又はスタッフジャンパーなどを着てアピールする。詳しいことは、担当者が早急に詰めていく(担当者:石川)

前回内容

※建築のお仕事体験

おりがみで「たてもの」をつくってみよう

ブロックで「まち」をつくってみよう

パズルで「お部屋」をかんがえよう

ストローで「フレーム」をつくってみよう

木に触れて「組み木」を組んでみよう

※何デモ相談

※ライフイベント 紙でひとは支えられるかな?

※スタンプラリー 建築士免許証パネルを使った記念撮影

※パネル展示 各支部の地域実践活動パネルの展示

※DVD上映 「建築士」や「建築士会」のPV上映

厚真町・安平町・むかわ町での「マイ管作り」イベントの開催の検討
道北・道央・道東・道南4ブロック合同協議会としても検討する

4. 全道大会（青年サミット前夜祭）について（佐々木）【15:45～16:05】

- 担当 亀田・宮沢・渡邊
- 日時 令和4年9月2日（金）
- 場所 滝川市（松尾ジンギスカン）
- 内容 懇親会
- 協議事項
 - ①余興について→お土産紹介程度とする
せつかなので、空知のワインについて、紹介出来れば。試飲やワインに詳しい人の説明など
 - ②宿泊施設の有無、移動について→三浦華園とホテルスエヒロの2つぐらい。ホテルスエヒロは食事無
 - ③開催支部の担当の確認など→滝川 野口さん。やりたいことあれば、言ってほしいとのこと。

5. 全道大会（C分科会）について（佐々木・亀田）【16:05～16:40】

- 担当 亀田・宮沢・渡邊
- 日時 令和4年9月3日（土）
- 場所 美唄市（アルテピアッツァ美唄）
- 内容 SDGsについて
- 協議事項 資料2 予算書・企画書

6. その他（佐々木）【16:40～17:00】

- (1) 連合会青年委員会の動き（近藤）→秋田大会は開催する方向
 - (2) 会誌原稿について（佐々木）→いろいろあるので、その都度振っていく
- SNSによる青年委員会の情報発信について
- 今後取り組んでいかなければいけない課題である。特定の人の負担にならないような運営形態を考える。
- また、どの媒体を使うか対象を考える。6月の建築士のイベント後の地域貢献に関する検討会議までに各自方向性を考え、会議で決める。

全道大会の宿泊について

→全道大会当日が岩見沢で例年開催されているジョインアライブと日程が重なっていて宿泊がとれないと思われる。本部で押さえているのも来賓用の30室のみ。札幌か近隣の市町村まで懇親会后、移動？